

問1 通貨の価値が変動することで生じる損失の可能性を何という？

1. カントリーリスク 2. 信用リスク 3. 為替リスク 4. 流動性リスク

問2 18世紀後半にイギリスで始まり、石炭や鉄鉱石を活用して重工業が発展した技術と社会の変革を何という？

1. フランス革命 2. ルネサンス 3. 産業革命 4. 宗教改革

問3 一年のうちで最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？

1. 気温 2. 日較差 3. 年較差 4. 降水量

問4 スペインが大航海時代に進出した影響で、現在中南米の多くの国で公用語として使われている言語を何という？

1. スペイン語 2. フランス語 3. イタリア語 4. ドイツ語

問5 ウクライナのドニエプル川流域で工業発展を支えた、重要な天然資源を何という？

1. 鉄鉱石 2. 石炭 3. ポークサイト 4. 銅

問6 地中海が接している州は、ヨーロッパ州、アフリカ州とあと一つは何？

1. 北アメリカ州 2. アフリカ州 3. ヨーロッパ州 4. アジア州

問7 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？

1. 混合農業 2. 酪農 3. 企業的穀物農業 4. 地中海式農業

問8 ロシアの北部に見られる、寒さが厳しく樹木がほとんど育たない土地を何という？

1. タイガ 2. ステップ 3. サバナ 4. ツンドラ

問9 スペインの南部に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候帯を何という？

1. 温暖湿潤気候 2. 西岸海洋性気候 3. 亜寒帯気候 4. 地中海性気候

問10 ドイツの山地に源を發し、東ヨーロッパの平原を流れて注ぐ国際河川の終着点はどこ？

1. 北海 2. 黒海 3. カスピ海 4. バルト海

問11 ドイツが世界的に高い競争力を持ち、ルール工業地帯などでさかんな工業分野を何という？

1. 化学工業 2. 自動車工業 3. 航空機産業 4. 鉄鋼業

問12 歴史的つながりのある旧植民地諸国によって結成された、イギリスを中心とする枠組みを何という？

1. イギリス連邦 2. 東南アジア諸国連合 3. 国際連合 4. 欧州連合

問13 ドイツの北部の冷涼な気候を活かした、乳牛を飼育して牛乳やチーズなどの製品を生産する農業を何という？

1. 酪農 2. 地中海式農業 3. 放牧 4. 混合農業

問14 アルプス山脈のように、地殻の変動によって形成された新しい山地帯を何という？

1. 古期造山帯 2. 新期造山帯 3. 安定陸塊 4. 造山帯

問15 共通通貨ユーロを利用する国々の金融政策を一元的に管理している機関を何という？

1. 欧州中央銀行 2. アメリカ連邦準備制度理事会 3. イングランド銀行 4. 日本銀行

問16 フランスやドイツなどが中心となり、ヨーロッパの統合を目指して結成された地域連合を何という？

1. 東南アジア諸国連合 2. 欧州連合（EU） 3. 国際連合 4. 北アメリカ自由貿易協定

答え合わせ・解説

問1	答え 3 為替リスク	為替リスクとは、異なる通貨同士で取引を行う際に、支払う時と受け取る時のレート差によって損益が発生する可能性のことです。共通通貨であるユーロを採用することで、加盟国間ではこの変動を気にする必要がなくなります。
問2	答え 3 産業革命	産業革命は、蒸気機関の発明とそれを動力とする機械の導入によって、手作業中心の家内制手工業から工場制機械工業へと大きく転換した出来事です。特に石炭と鉄鉱石の豊富な資源を活用することで、イギリスは世界の工場として急速に成長を遂げました。
問3	答え 3 年較差	年較差は、最も暖かい月の平均気温と、最も寒い月の平均気温の差を指します。ヨーロッパの西岸海洋性気候は、海からの湿った風と温暖な海流の影響を受けるため、この年較差が小さく、一年を通じて過ごしやすいのが特徴です。
問4	答え 1 スペイン語	植民地支配を通じてスペイン語が現地に持ち込まれ、文化や宗教と共に普及しました。現在では中南米の多くの国で公用語として話されており、世界的に話者人口が多い言語の一つとなっています。
問5	答え 1 鉄鉱石	鉄鉱石は鉄を取り出すための原料で、ウクライナのドニエプル川流域ではこの資源が豊富に産出されました。これを利用することで、鉄鋼業を中心とした重工業が急速に成長しました。豊富な地下資源を活用できることは、工業立地において大きな利点であり、ウクライナが工業大国となる基礎を築きました。
問6	答え 4 アジア州	地中海は、北のヨーロッパ州、南のアフリカ州、東のアジア州に囲まれた内海です。世界地図で見ると、非常に広い範囲にまたがっていることがわかります。この海は古くから文明の交流の拠点となり、フェニキア人やギリシャ人、ローマ人など様々な民族が海路を使って勢力を拡大してきました。それぞれの地域が海を通じて密接に関わり合っていたことが、ヨーロッパの歴史形成に大きな影響を与えています。
問7	答え 1 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問8	答え 4 ツンドラ	このような寒冷環境では地表の下が凍ったまま（永久凍土）であるため、背の高い樹木が根を張ることができず、コケや地衣類などの限られた植物しか生育しません。この厳しい気候帯をツンドラと呼びます。
問9	答え 4 地中海性気候	この気候条件は植物の成長サイクルに適しており、古くからオリーブ、ブドウ、柑橘類などの栽培が盛んに行われてきました。スペインの南部だけでなく、イタリアやギリシャなど地中海沿岸の多くの地域で見られる典型的な気候区分です。
問10	答え 2 黒海	ドナウ川はドイツ南部の山地に源を発し、東へ向かって流れます。オーストリア、ハンガリー、ルーマニアなど多くの国々を通過しながら、最終的に東ヨーロッパの平原を経て黒海へ注ぎます。全長は約2,800kmに及び、沿岸には多くの美しい歴史的な都市が築かれました。
問11	答え 2 自動車工業	その中でも自動車工業は、ドイツの輸出を支える最も重要な産業の一つです。優れた職人技術と高い研究開発力を背景に、世界的な自動車メーカーが多数存在しています。ミュンヘンなどの南部都市でも、高い技術力を活かした自動車や機械関連の産業が発達しており、ドイツの経済的地位を確固たるものにしてしています。
問12	答え 1 イギリス連邦	イギリス連邦は、イギリスとそのかつての植民地が加盟する国際的な結びつきです。政治的な強制力は弱く、歴史や言語、法制度などの共通点を基盤として、経済・教育・文化面での協力関係を維持することを目的としています。現在は多くの独立国が参加しています。
問13	答え 1 酪農	この気候条件を活かし、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズといった乳製品を生産する酪農が行われています。また、飼料作物を育てる耕種農業と組み合わせた「混合農業」が一般的です。効率的な土地利用により、ドイツは欧州有数の酪農大国となっています。
問14	答え 4 造山帯	造山帯は、プレートの境界付近など地殻変動が激しい地域を指します。アルプス山脈は「アルプス・ヒマラヤ造山帯」の一部であり、比較的最近の地質時代に形成されたため、山が険しく、高い標高を誇ります。このような地域では、火山活動や地震が起こりやすいという特徴があります。
問15	答え 1 欧州中央銀行	欧州中央銀行（ECB）は、ドイツのフランクフルトに本部を置く機関です。ユーロ圏内の金利の設定や、物価の安定を維持するための政策決定を専門に行っています。
問16	答え 2 欧州連合（EU）	欧州連合（EU）は、加盟国間で関税を撤廃し、通貨の統一（ユーロ）を行うなどして経済的な一体化を推進しています。また、国境検査をなくして市民が自由に移動・労働できる仕組みも構築しました。ドイツやフランスが中心となって加盟国を増やし、現在では政治的な決定にも協力する枠組みとなっています。